

ブルックリン最終出口 (1989)

LAST EXIT TO BROOKLYN

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 西ドイツ/アメリカ

色彩 Color

時間 103分

初公開日 1990/04/14

公開情報 松竹富士

【キャッチコピー】

文学を見る。映画を読む。

【解説】

H・セルビー・Jrの衝撃的なベストセラーを西独（当時）のU・エデル（「クリスチーネ・F」）が正面から取り組んで映画化した。ブルックリンにたむろする、恐喝で暮らすチンピラと情婦、そこで働く労働者の男の人生が一瞬に交錯するさまを、その吹き溜りに生きる人々の日常の断片の中に鮮烈に浮かび上がらせる。見終わって決して後味のよい作品ではないが、ずっしり重い物が心に残る。

【クレジット】

監督	ウーリー・エデル	Uli Edel
製作	ベルント・アイヒンガー	Bernd Eichinger
原作	ヒューバート・セルビー・Jr	Hubert Selby Jr.
脚本	デズモンド・ナカノ	Desmond Nakano
撮影	ステファン・チャプスキー	Stefan Czapsky
音楽	マーク・ノップラー	Mark Knopfler
出演	ジェニファー・ジェイソン・リー	Jennifer Jason Leigh
	スティーヴン・ラング	Stephen Lang
	バート・ヤング	Burt Young
	ピーター・ドブソン	Peter Dobson
	アレクシス・アークエット	Alexis Arquette
	キャメロン・ジョアン	Cameron Johann
	スティーヴン・ボールドウィン	Stephen Baldwin
	ジェリー・オーバック	Jerry Orbach
	ジェイソン・アンドリュース	Jason Andrews
	ジェームズ・ロリンズ	James Lorinz
	サム・ロックウェル	Sam Rockwell
	リッキー・レイク	Ricki Lake
	ジョン・コステロー	John Costelloe
	クリストファー・マーニー	Christopher Murney
	コリーン・フリン	Colleen Flynn